

福島の魅力が 福島・春の ギュッと詰まったおきの作品を大募集!!



福が満開

フォトコンテスト

今年は福島の魅力をカメラに収めてフォトコンテストに応募してみよう!ここではこれから撮影する方のため、選者をつとめる写真家3人が福島の風景、鉄道、伝統工芸、食べ物をモチーフにした作品づくりのワンポイントアドバイスを紹介!

【ふくしまプレDC特別企画】主催 福島県観光交流課

受賞作品は本誌10月号(9/20発売)に掲載!

応募期間 2014年3月20日(木)～7月18日(金)

結果発表 2014年9月8日(月)

テーマ「行ってみたいくなる福島」

- 賞品
- グランプリ 10万円 1名
 - 準グランプリ 5万円 3名
 - 優秀賞 県内有名旅館から選べるペア宿泊券 5名
 - 佳作 福島ブランド米「天のつぶ」10kg 10名

応募作品の条件と対象期間

2012年～2014年の3月～6月に福島県内で撮影された写真に限り、デジタルカメラで撮影した画像データまたはフィルムなどをスキャンした画像データ。JPEG形式のみ

応募の詳細 <http://ganref.jp/rdi/fuku/>



中井精也
Seiya Nakai

今年は雪が多く、寒～い冬でしたが、いよいよ春がやってきますね。都会育ちの僕には想像するしかありませんが、北国に暮らす人にとっては、冬が厳しければ厳しいほど、春が来た喜びはひとしおなのではないでしょうか。震災以降、東北は、そして中でも福島県は特に、厳しい時期が続いているように思います。そんな時代に春の光が差し込むような、見ているだけで気持ちが温まり、心に満開の桜が咲くような、そんな作品をお待ちしています。絶景でなくても、荒削りな写真でもかまいません。福島に暮らし、福島を旅したみなさんが、いいなあと感じた風景を、おすそ分けしてください。ご応募お待ちしております。

山あいを走る水郡線を5月のツツジで彩る

ここは矢祭山。桜の名所として有名なのですが、桜が散ってしまった5月に、人知れず咲くツツジの可憐な風景に出会いました。みなさんがカメラとともに見つけた、こんなとおきの風景をお待ちしています

鉄道



桜の前ボケで流し撮り

桜の波を越えて走るのは、秋田新幹線の新型「スーパーこまち」。低速シャッターで流し撮りすることで、「季節感」だけでなく「動感」や「スピード感」もプラス。スチール写真でしか味わえない、素敵な風景になりました



色を組み合わせさせてしだれ桜を彩る
福島の春といえば美しいしだれ桜。この大聖寺の桜もその1本で、明るく春らしい色合いでまとめました。色の組み合わせ方で印象が変わります。さまざまな色を見つけ、組み合わせさせてみましょう

風景



滝の迫力は動感とワイド感で出す
ふくしまの水三十選にも選ばれている達沢不動滝。流れの美しさと迫力を表現するため、スローシャッターと広角レンズのワイド感を利用しました。手前の流れにぐっと近づいて遠近感を強めていることがポイントです



萩原俊哉
Toshiya Hagihara

北と西、どちらに撮影に向かいますか?と聞かれるとつい北と答えてしまう、それほど春夏秋冬を問わず東北の風景はとて大好きです。中でも春の福島県は格別で、三春周辺の桜を訪ねるために毎年のように通い続けています。あの震災直後に訪ねたとき、力強く咲く、凜とした桜の姿を目にして筆舌に尽くしたい思いを感じました。あれから3年、変わらぬ風景や大きく変化する風景、美しさや厳しさなど、さまざまなドラマがあったと思います。そんな、みなさんの視点で見つめたドラマチックな福島の風景をお待ちしています。

伝統工芸

人物撮影は距離感にこだわる
会津漆器の蒔絵職人さんが静かな空間で集中している姿はとて美しく感じました。人物撮影は、離れた場所から見つめる視線にしたり、ぐっと寄って人物を大きくとらえたり……。距離のとり方がポイントです。そして撮影時のマナーも大切に



鶴巻育子
Ikuko Tsurumaki

今回「福島県フォトコンテスト」の審査員をすることになりました。よろしくお願ひします。東北(福島)の冬は厳しいものだと思います。だからこそ、春の訪れをより感じられ、そのあたたかさに喜びを感じるのではないのでしょうか。写真は同じ場所や場面を撮っても、人によって違うものに写るのが不思議でおもしろいところ。それぞれ自分だけが見える視点で福島を切り取ってほしいと思います。みなさんの個性あふれるあたたかな作品をお待ちしています。

食べ物



一番美しい部分を切り取る
会津地方のお祭などで必ず出てくる、彩り豊かな郷土料理「こづゆ」。小さな器に盛られる様子がかわいらしいです。一番美しいアングルを見つけて大胆に切り取ると、その具材の質感がより感じられ、器の曲線も強調されます

応募は3ステップ ① GANREFにメンバー登録(無料) ② GANREFに応募作品をアップロード ③ コンテスト名を選んで応募完了

・応募作品の著作権は撮影者に帰属します。ただし、福島県および県内市町村が「ふくしまデザインキャンペーン」関連の販促物で入賞作品を使用する場合、入賞作品の撮影者は著作権法上の権利について、国内外を問わず、非独占的に使用を当社に許諾するものとします。著作者人格権を行使しないものとします。・応募作品は応募者本人が撮影し、著作権を持っている写真に限り、・一般に公募されている雑誌、Web、企業や団体主催のコンテストとの二重投稿や類似作品の応募はご遠慮ください。他コンテストでの落選が確定した作品、応募者本人のWebまたはSNSのMyページなどで公表した作品の投稿は可能です。・ひとり10点までご応募いただけます。

福島県の観光情報はコチラ <http://www.tif.ne.jp/> ふくしまの旅